

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書		令和 7年 6月12日
滋賀県知事 殿		
提出者 住 所 大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1 氏 名 オリエンタル白石株式会社大阪支店 支店長 栗本 英生 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06 - 6446 - 0243		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	オリエンタル白石株式会社大阪支店	
事業場の所在地	大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1	
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	総合工事業	
②事業の規模	13,409,331,453円	
③従業員数	224人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・建設工事 汚泥→再生処理業者に委託して改良土として再資源化。 廃プラスチック類→再生処理業者に委託して減容固化しFRP材料として再資源化。 紙くず→再生処理業者に委託して再生紙原料として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託してチップ化し再資源化。 金属くず→再生処理業者に委託して金属原料として再資源化。 がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化。 建設混合廃棄物→再生処理業者に委託して選別、破碎等を行い再資源化を行う。再資源化が不可能な物については埋立処分等を行う。	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
安全統括部 本部
↓
安全統括部 安全管理部 (大阪支店管轄担当)
↓
工事部 (事務管理チーム)
↓
工事作業所長→担当者
↓
協力会社

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙のとおり

①現状	【前年度 (令和 6年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

別紙のとおり

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	（今後実施する予定の取組）		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		別紙のとおり	
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
（これまでに実施した取組）			

②計画	【目標】	別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

様式第二号の八(第八条の四の五関係) 第2面～第5面 別紙

産業廃棄物の種類 現状と計画	汚泥		廃プラスチック		木くず		ガラス、コンクリート、陶磁器くず		コンクリートくず		がれき類		コンクリート破片		アスファルト・コンクリート破片		安定型建設混合廃棄物		
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																			
排出量	64.90 t	0.0 t	52.98 t	0.0 t	248.84 t	100.0 t	679.50 t	300.0 t	33.5 t	0.0 t	56.27 t	0.0 t	98.46 t	0.0 t	904.73 t	400.0 t	49.50 t	0.0 t	
これまでに実施した取組	・仮設コンクリートを無駄に打設しない(がれき類) ・弁当殻など不要ゴミの持ち帰り徹底、梱包材の簡素化等(建設混合廃棄物)						・仮設コンクリートを無駄に打設しない(がれき類) ・弁当殻など不要ゴミの持ち帰り徹底、梱包材の簡素化等(建設混合廃棄物)						・仮設コンクリートを無駄に打設しない(がれき類) ・弁当殻など不要ゴミの持ち帰り徹底、梱包材の簡素化等(建設混合廃棄物)						
今後実施する予定の取組	・上記の継続						・上記の継続						・上記の継続						
産業廃棄物の分別に関する事項																			
分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・分別を徹底して実施している。						・分別を徹底して実施している。						・分別を徹底して実施している。						
今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	・現状を継続する。						・現状を継続する。						・現状を継続する。						
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																			
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量	-						-						-						
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																			
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量	-						-						-						
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量																			
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量	-						-						-						
これまでに実施した取組																			
今後実施する予定の取組																			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																			
全処理委託量	64.90 t	0.0 t	52.98 t	0.0 t	248.84 t	100.0 t	679.50 t	300.0 t	33.5 t	0.0 t	56.27 t	0.0 t	98.46 t	0.0 t	904.73 t	400.0 t	49.50 t	0.0 t	
優良認定処理業者への処理委託量																			
再生利用業者への処理委託量	64.90 t	0.0 t	52.98 t	0.0 t	248.84 t	100.0 t	679.50 t	300.0 t	33.5 t	0.0 t	56.27 t	0.0 t	98.46 t	0.0 t	904.73 t	400.0 t	49.50 t	0.0 t	
認定熱回収業者への処理委託量																			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																			
これまでに実施した取組	・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。						・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。						・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。						
今後実施する予定の取組	・委託処理業者には定期的に現地確認を実施する。						・委託処理業者には定期的に現地確認を実施する。						・委託処理業者には定期的に現地確認を実施する。						